

第27回 静岡県市町対抗駅伝競走大会 競技規則

競技は本大会要綱及び 2026 年日本陸上協連盟競技規則・同駅伝競走基準に準拠して実施する。

1. 選手登録

- (1) 選手登録は 10月14日(水)17:00 までに、所定の方法で提出すること(アンケートも含む)。
- (2) 各チームが登録した選手は、資格審査委員会の審議を経て正式に受理される。

2. オーダー表の提出

- (1) 監督会議当日(12月4日)の 12:00 までに所定の方法で提出すること。
- (2) 必ず資格審査委員会で、正式に受理された登録選手の中から選出すること。

3. オーダー表提出後の選手変更について

- (1) 選手変更についての注意事項
 - ① ケガや体調不良などにより、止む無く欠場する場合にのみ選手変更を認める。
 - ② 選手変更を申請するチームは、大会参加資格やチーム編成、変更方法に従って申請すること。
 - ③ 如何なる場合も区間同士の選手変更は認めない。
- (2) 監督会議前の選手変更
監督または担当者が、資格審査会議(15:00)前までに事務局に連絡の上、監督会議で報告すること。
その際、必ず医師の診断書を持参し、大会事務局に提出すること。
- (3) 監督会議後の選手変更
 - ① 大会当日の朝 7:00~7:25 までに、チーム受付で選手変更を申し出ること。
 - ② 補欠選手をその区間の交代選手とし、選手変更届を提出すること。
 - ③ 欠場選手の医師の診断書の提出、または大会オフィシャルドクターの診察を受けること。
 - ④ 欠場選手がオフィシャルドクターの診察が不可能な場合、大会終了後に速やかに医師の診断書を大会事務局に提出すること。
 - ⑤ 正式な手続きを経て選手変更の届け出があった場合、直ちに臨時資格審査を実施し、問題がなければ選手変更を認める。

4. 登録選手以外からの補充について

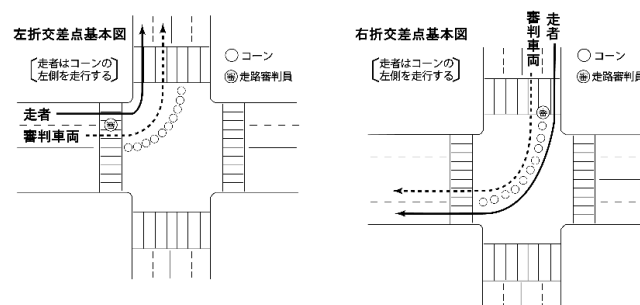
- (1) オーダー表提出前(大会前日以前)登録選手以外からの補充について
 - ① 登録選手が体調不良などの理由で止む無く欠場し、その区間を補充する登録選手が居ない場合に限り、登録選手以外からの選手の補充を認める。
 - ② 事前に大会事務局に補充理由、補充選手の氏名、所属等必要事項を連絡すること。
 - ③ 欠場選手の医師の診断書、または所属チーム(大学、高校等)の派遣未承認の証明を提出すること。
 - ④ 資格審査委員会で確認し、監督会議に報告する。
 - ⑤ 登録選手以外から出場する選手は、アンケートなどの選手情報を直ちに事務局に提出すること。(事務局に用意してある専用用紙に記入して提出すること。)
- (2) オーダー表提出後(前日の資格審査委員会、監督会議後)
 - ① 登録選手が体調不良などの理由で止む無く欠場し、その区間を補充する登録選手が居ない場合に限り、登録選手以外からの選手の補充を認める。
 - ② 大会当日 7:00~7:25 に受付で選手変更を申し出ること。
 - ③ 欠場選手の医師の診断書の提出、または大会オフィシャルドクターの診察を受けること。
 - ④ 欠場選手が医師の診断書を提出できず、オフィシャルドクターの診察も不可能な場合に限り、大会終了後速やかに医師の診断書を大会事務局に提出すること。
 - ⑤ その場で臨時資格審査を実施し、問題がなければ出場を認める。
 - ⑥ 登録選手以外から出場する選手は、アンケートなどの選手情報を直ちに事務局に提出すること。(事務局に用意してある専用用紙に記入して提出すること。)

5. ユニフォームとナンバーカード

- (1) 選手はチーム統一のユニフォームを着用して競技すること。但し、上半身ウェアのデザインや配色が同一チームと判断できれば、下半身ウェアの形状やデザイン、配色などに規制は無い。
- (2) アスリートキット(ユニフォーム・ジャージ等)には、チーム名以外は表記できない。
- (3) ナンバーカードは主催者が選手1名に対し3枚配布する。
 - ① 枝番号の数字は走者の区間を表す。
 - ② ユニフォームの胸と背にチーム名が見える様にナンバーカードを付け、1枚は予備とする。

6. 競技について

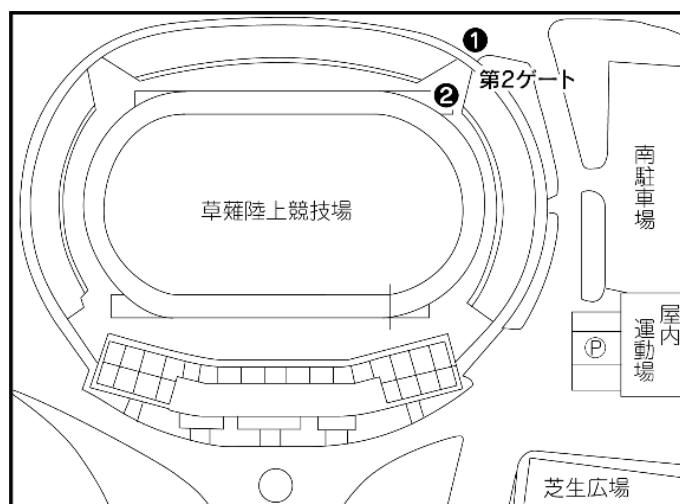
- (1) 第1区走者のスタート
スタートの並び順は抽選により決定する。(7月に抽選会を行う)
 - ① スタート25分前に、スタート審判の出発係が練習会場からスタート地点に誘導する(タスキの確認)。
 - ② 15分前に最終点呼を行う。
 - ③ 5分前にユニフォーム姿となって準備する。
 - ④ スターター補佐が1分前、30秒前の通告をする。
 - ⑤ 10秒前の通告後、「オンユアマークス」のコールをする。その合図で選手はスタートラインに着く。
 - ⑥ ピストルの合図で出発する。
- (2) 走者の引継ぎは、タスキを使用する。タスキは主催者が準備し、大会当日にチーム受付で渡す。
- (3) タスキは、必ず肩から脇の下にかけて走る。違反の場合、失格の対象となる。
- (4) タスキを外すのは、中継所の手前400mから。タスキを掛けるのは、中継後200mまでを目安とする。
- (5) タスキの引継ぎは、中継線から進行方向20mの間に手渡しで行う。投げ渡す行為は禁止する。
- (6) タスキを渡し終えた選手は、速やかに左側により走路外に出ること。
- (7) 第12区の走者はフィニッシュ後に、タスキ内のチップを自ら取り出して回収ボックスに入れること。
- (8) 第12区の走者は、タスキ内のチップを回収ボックスに返却後、タスキをチームに持ち帰ること。
- (9) 走者が途中で競技を中止する場合や審判長から競技の中止を命じられた場合、その区間と総合記録は認められないが、その他の区間の個人記録は認める。
- (10) 先頭走者の通過から第6中継所で20分後、第10中継所で30分後に繰り上げスタートを行う。
 - ① 審判長は最後尾車審判及び中継所主任と連絡を取り合い繰り上げの有無を決定する。
 - ② 第6中継所では最後尾車2号、第10中継所では最後尾車1号の審判が繰り上げに立ち会う。
 - ③ 繰り上げスタートする選手は、予備タスキを使用する。予備タスキは中継所主任が選手に渡す。
 - ④ 繰り上げスタートラインは中継線とする。(中継線より後方からスタート)。
 - ⑤ 中継所主任が1分前、30秒前、10秒前の通告と出発合図を口頭または旗で行う。
 - ⑥ 中継所主任は、繰り上げ時刻と該当チームを掲示係審判と着順判定係審判と確認の上、大会本部(陸協審判)、審判長、計測業者に連絡する。
 - ⑦ 中継所副主任は、繰り上げチームの正規のタスキから計測チップを抜き取り大会本部に返却する。
 - ⑧ 中継所副主任は計測チップ抜き取り後、正規のタスキを繰り上げチームの選手に返却し、選手はタスキをチームに持ち帰ること。
- (11) 各区間とも、「中間点」、「あと1Km」の看板表示を行う。
(1・2区の「中間点」・「あと1Km」と3・9区のあと1Kmは表示しない。)
- (12) 伴走者は一切認めない。違反した場合は失格の対象となる。
- (13) 走者は常に、道路の中心線より左側を走行すること。特に右折時は注意すること。



7.小学生 1500m 競走について(併催事業)

- (1) 本大会に正式エントリーし、補欠になった小学生に対し草薙陸上競技場で 1500m 競走を実施する。
- (2) 参加申込は、正式オーダー表提出時に 1500mエントリー欄に記入して申し込むこと。
- (3) 参加は 1 チーム3名以内とする。
- (4) スパイクの使用、裸足は禁止とする。各チームのユニフォームを着用すること。
- (5) 各チームに配布されたナンバーカード(枝番なし)を胸と背に付けること。
- (6) 当日受付時で渡された腰ナンバーカードを右腰に付けること(審判が判別しやすいように)
- (7) 着順判定は行うが、順位の表彰は行わない。完走者全員に記念メダルを授与する。
- (8) 市町混合で、男女別各2組ずつで行う。(組とレーンはコンピューターにより抽選)
- (9) 各チーム 1 名のみ付添を認める。

タイムテーブル					
No		組	競技時刻	招集開始	招集完了
1	女	1	12:50	12:40	12:45
2	女	2	13:00	12:50	12:55
3	男	1	13:10	13:00	13:05
4	男	2	13:20	13:10	13:15



①集合場所 ②スタート地点

8. その他

- (1) チームの監督・コーチのいずれか 1 名は、緊急時対応のため、必ず競技場内の監督室に待機すること。
- (2) 大会本部、各中継所、各練習会場への入場は、ID カードの所有者のみに限定する。
- (3) 成績一覧は、表彰式会場の各チーム最後尾席に 3 部ずつ配布し、成績一覧の販売は行わない。

2026.05.18